



DA17専用OZFダンパーを取り付ける前に必ずお読みいただき、内容をよく理解した上で作業に取り掛かってください。DA64用ドロップキットも内容は同じです。こちらの取説をお読みください。

## 取り付け前の準備・確認事項



フロントアッパーマウントには左右(L/R)の記載があります。

隙間のある方が車内内側になるように取り付けます。出荷時のキャンバー調整メモリは0の位置になっています。

「キャンバーがゼロ」という意味ではありません。調整範囲内での中心位置という「ゼロ」です。



アッパーマウントでキャンバー調整を行う際は上部4か所のボルトを緩めます。(5mm六角レンチ) 取り外すのではなく、緩めるだけです。

溝に沿ってスライドし、お好みの位置でボルトを固定します。

最大限キャンバーを倒す場合は、内側のボルト2本を一度取り外し、ひとつ内側のボルト穴へ移動させます。(右図赤矢印参照)

この時、外側のボルト2本は取り外しません。

アップアマウントで最大限キャンバーを倒した状態



内側のボルト2本を移動させると、最大限キャンバーを倒すことができます。

この作業は車両に取り付けた状態でも可能ですが、取り付け前に行うと容易に作業できます。

付属のスポンジテープを外周と隙間に貼り付けます



フロントアップアマウントは調整式の為、隙間ができます。

車両に取り付ける前に、付属のスポンジテープをアップアマウント外周とキャンバー調整の際にできた隙間に貼り付けてください。

アップアマウントが車内に面している構造となりますので、この作業は必ず行ってください。

雨水侵入防止となります。

フロントショック減衰力 15段調整



ショックアブソーバーの減衰力調整は15段階です。フロントショックの調整ダイヤルはショックカートリッジ底面にあります。

時計回りで硬くなります。

出荷時は最大柔らかい状態になっております。

(左回し全開)

調整は手の軽い力で回ります。

ノックの数を数えてお好みで調整します。

ダイヤルが固くなるとそれ以上は回さないでください。無理に回すと壊れます。

ダイヤルを上から持ち、時計回りで硬くなります



リアショック減衰力 15段階調整

リアショックの減衰力調整ダイヤルは上部にあります。

ダイヤルを上から持ち、時計回りで硬くなります。  
フロント同様15段階調整です。

出荷時は最大柔らかい状態になっております。  
(左回し全開)